

● 西北毛 ●

栄光製作所社長が 挑戦の意義伝える

富高で開校記念式典

富高 富岡高(倅田利行校長は12日、富岡市の同校で開校記念式典を開いた。1988年卒で、電子機器製造などを手がける栄光製作所(同市)の勅使河原寛社長が講演し、全校生徒約600人に挑戦する意義や強い精神力を養う大切さを伝えた。写真。

勅使河原社長は「人材を切らずに電気を切る!」と題し、かつて倒産の危機に陥った同社が消費電力の削減に取り組んだことで、窮地を乗り越えた経緯を紹介。「実行しなければ結果は出ない」など

と生徒に語りかけた。在校生を代表し、生徒会長の横田想さん(3年)が「自分たちの先輩で全国のトップを走る人がいることに感動した。生きていく上での貴重な助言になった」と感想を話した。(神切尚美)



後閑城址公園でライトアップ

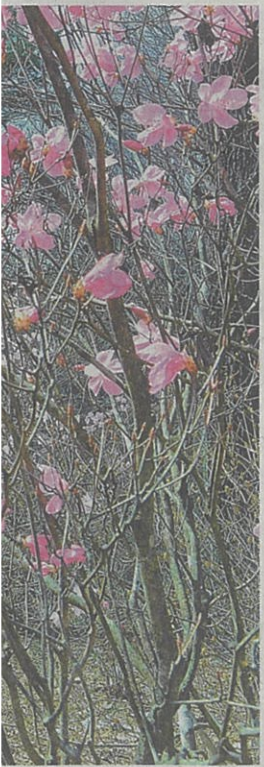
夜空に浮かぶ 満開のサクラ

安中 戦国時代の山城を整備した後閑城址公園(安中市中後閑)のソメイヨシノが満開となった。日没後は午後9時までライトアップされ、花びらが星のように浮かび上がり、夜空を彩っている。写真。夜桜見物の来訪者はサクラと夜

景が織り成す幻想的な美し「きれい」と息をのんでいた。イトアップは13日まで。山城の形状を生かした公園望が良く、日中は妙義山や浅といった山々と一緒にサクラ喫できる。1週間ほど楽しめ。(宮崎秀)

アカヤシオ遊歩道彩る 赤城自然園

渋川 鮮やかなピンク色の花を咲かせるアカヤシオが赤城自然園(渋川市赤城町)で満開を迎えた。遊歩道を花のトンネルで彩り、ハイカーの目を楽しませている。写真。(宮崎浩治)



JMAT 4人被災地へ

碓氷病院で出発式



抱負を述べる(右)三井院長、吉本さん、反町さん

平井地区の名 巡ってウォー

藤岡 藤岡市平井地区の所を巡る「春の竹沼キング」(同地区地域協議会主催)が開かれ、61景を楽しみながら歩いた。健康運動指導士の高山美の指導で、準備体操などを

後、和気あいあいとおしゃながら2.8キロのコースを歩いた後は、近くの地域センター平井で、高山さん「にっぽんの宝物」全国2位

宮日農親が出